

■ 5-2. 一次エネルギー消費量等級のグループ分けの考え方

条件が同一となる住戸ごとにグループ分けを行う

①非住宅・住宅計算方法の場合

エネルギー消費性能計算WEBプログラム住宅版の入力項目による分類

②住宅仕様基準及び誘導仕様基準の場合

告示の仕様を満たしているかによる分類

■ 設計内容説明書の作成

1) 6グループ以上になる場合は「設計内容説明書②」以降を使用する。

グループ数が多い場合は、設計内容説明書②を複製し番号を変更し使用する。

2) 住戸番号を記入する。

住戸数が多い場合は、別紙参照とするか、代表住戸の番号を記入してもよい
(代表住戸の番号を記入する場合の例 : 101 他)

3) 記入例を機器の種類や仕様を入力し、該当グループに●を記入する。

4) 評価しない・設置しない場合は先頭の「□」は「□」のまとめる。

5) 自己評価等級欄に、申請等級を記入する。

6) グループ別評価確認欄及び確認欄はUHECで記入するため、申請時は「□」のまとめる。

※ 非住宅・住宅計算方法と仕様基準が混在する場合は、

非住宅・住宅計算方法及び仕様基準の設計内容説明書をそれぞれ作成する。

5-2.一次エネルギー消費量計算 グループ図【非住宅・住宅計算方法による分類】

		1002 E	1101 F		1102 B	1103 G			
11F	10F		1003 B	1004 B	1005 B	1006 B	1007 B	1008 B	909 C
		1001 A	902 B	903 B	904 B	905 B	906 B	907 B	908 B
		801 A	802 B	803 B	804 B	805 B	806 B	807 B	808 D
		701 A	702 B	703 B	704 B	705 B	706 B	707 B	708 B
		601 A	602 B	603 B	604 B	605 B	606 B	607 B	608 B
		501 A	502 B	503 B	504 B	505 B	506 B	507 B	508 B
		401 A	402 B	403 B	404 B	405 B	406 B	407 B	408 B
		301 A	302 B	303 B	304 B	305 B	306 B	307 B	308 B
		201 A	202 B	203 B	204 B	205 B		206 B	207 B
1F		101 A	102 B	駐輪場 (温度差係数: 1.0)		エントランス等 (温度差係数: 0.7)		店舗 (温度差係数: 0.15)	
		ピット (温度差係数: 0.15)							

グループ	タイプ	戸数	住戸番号	分類条件
1	A,B, C,D	25	101,102,201,203,204,205,206, 208,301,309,401,409,501,509, 601,609,701,709,801,808,901, 1001,1007,1008,1102	その他居室ルームエアコン区分 (い)
2	B	53	その他	
3	B	1	306	その他居室ルームエアコン区分 (い)、床暖房配管一部断熱区外
4	C	1	909	その他居室ルームエアコン区分 (い)、通風
5	E	1	1002	その他居室マルチエアコン
6	F	1	1101	その他居室ルームエアコン区分 (い)、キッチン節湯なし、主たる居室調光
7	G	1	1103	その他居室ルームエアコン区分 (い)、太陽光発電設備

設計内容説明書（兼自己評価書）①

5. 温熱環境・エネルギー消費量に関すること（住戸評価用）

5-2 一次エネルギー消費量等級 適用する基準 ■ 非住宅・住宅計算方法

性能表示 事項 (自己評 価等級)	確認 項目	部屋番号を記入 別紙としてもよい								特記欄	記載図書	確認 欄	UHEC記入欄 申請時は□	備考欄	
		別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙						
5-2	基本 情報	■ 通風・蓄熱又は床下換気方式を利用する ■ 通風・蓄熱又は床下換気方式を利用する ■ 通風・蓄熱又は床下換気方式を利用する	25	53	1	1	1	1	1		■ 通風等の関連図書	□	※ 複数の異なる暖房設備機器等を設置する場合 評価の優先順位 ① 電気蓄熱暖房器 ② 電気ヒーター床暖房 ③ フィルムヒーター ④ ルームエアコン付温水床暖房 ⑤ 温水床暖房 ⑥ FF暖房機 ⑦ バルブヒーター ⑧ ルームエアコン		
一次エネルギー消費量等級	暖房機器	□ 全体暖房用機器を設置（ダクト式ヒートヒートポンプ空調） ■ 主居室 [ルームエアコンディショナー付温水床暖房] に設置 ■ その他 [ルームエアコン効率区分(い) 可変型コアレザ-無] 居室に設置 ■ [ルームエアコン効率区分(い) 又は省エネ対策無 可変型コアレザ-無] 居室に設置 ■ 熱源器 ■ 配管通過空間	1	2	3	4	5	6	7	■ その他居室 ■ ルームエアコン	■ 設備図 ■ 仕様書・カタログ等 □ 機器効率計算書 □ 床暖敷設率計算書 ■ 床暖放熱率計算書	□	※ 複数のルームエアコンディショナーを設置する場合 評価の優先順位 ① 区分(は) ② 区分(ろ) ③ 区分(い)		
地域区分	6 太陽光発電設備がある場合 年間日射地域区分を入力	■ 全て断熱区画内である ■ 全体冷房用機器を設置（ダクト式ヒートヒートポンプ空調） ■ 主居室 [ルームエアコンディショナー付温水床暖房] に設置 ■ その他 [ルームエアコン効率区分(い) 可変型コアレザ-無] 居室に設置 ■ [ルームエアコン効率区分(い) 又は省エネ対策無 可変型コアレザ-無] 居室に設置	1	2	3	4	5	6	7		□	※ 「その他居室」が複数ある場合 そのうちの1か所以上に空調設備を設置する場合は、その他の居室は評価の対象となります。			
太陽光利の場合	換気設備方式	[ダクト式第二種又は第三種換気] [■ 省エネ手法を選択 [径の太いダクトの使用 0.5回換気] □ 比消費電力で省エネを評価する	1	2	3	4	5	6	7	■ 有効換気量率計算書	□	※ 複数の異なる全般換気設備を設置する場合の評価順位 ① ダクト式第一種換気 ② ダクト式第二種又は第三種換気 ③ 壁付式第一種換気 ④ 壁付式第二種又は第三種換気			
年間日射区分	A3	[1種換気の熱交換] □ 熱交換型換気を採用する	1	2	3	4	5	6	7		□	※ 比消費電力により省エネを評価する場合 ・仕様による比消費電力			
蓄熱の利用の場合	給湯	■ ガス潜熱回収型給湯温水暖房機	1	2	3	4	5	6	7	■ 設備図 ■ 仕様書・カタログ等 □ JIS効率計算書等	□	換気設備の方式 ダクトの内径 電動機の種類 比消費電力			
暖房日射地域区分	ふろ機能	■ ふろ給湯機追焚あり	1	2	3	4	5	6	7	□	ダクト式 内径75mm以上のダクトのみ使用 直流 0.319 第一種換気設備 (熱交換あり) 交流、又は直流と交流の併用 0.490 上記以外 直流あるいは交流 0.700				
	配管方式	[■ 1種換気の熱交換] □ 熱交換型換気を採用する	1	2	3	4	5	6	7	□	ダクト式 内径75mm以上のダクトのみ使用 直流 0.228 第一種換気設備 (熱交換なし) 交流、又は直流と交流の併用 0.350 上記以外 直流あるいは交流 0.500				
	水栓の機能	台所 [2バルブ以外で手元止水機能無・水優先吐水機能有] [2バルブ以外で節湯機能無] 浴室シャワー [2バルブ以外で手元止水機能無・小流量吐水機能有] [洗面所 [2バルブ以外で水優先吐水機能有] [高断熱浴槽 ■ 高断熱浴槽を採用する	1	2	3	4	5	6	7	□	ダクト式 内径75mm以上のダクトのみ使用 直流 0.144 第三種または第三種換気設備 (熱交換あり) 交流、又は直流と交流の併用 0.240 上記以外 直流あるいは交流 0.400				
	照明	■ 設置有て全ての機器がLED ■ 調光制御を使用する □ 多灯分散照明方式を使用する	1	2	3	4	5	6	7	■ 多灯分散照明計算書	□	壁付け式 第一種換気設備(熱交換あり) 0.700 壁付け式 第一種換気設備(熱交換なし) 0.400 壁付け式 第二種または壁付け式第三種換気設備 0.300			
	発電	■ 人感センサ-を使用する ■ 太陽光発電設備 [太陽光発電設備を採用する] ■ コードエレベーション設備 [コードエレベーション設備を採用する]	1	2	3	4	5	6	7	■ 設備図 ■ 仕様書・カタログ等 □ 成績証明書番号等	□	・計算による比消費電力 比消費電力=全般換気設備の消費電力(W) ÷ 全般換気設備の設計風量(m ³ /h) DC定風量制御換気設備は圧力損失時の消費電力を用いる。(OPa時の消費電力ではない)			
		■ 一次エネルギー消費量(GJ) [設計値] ■ 一次エネルギー消費量(GJ) [基準値]	1	2	3	4	5	6	7	■ ユニット別性能評価表 ■ 申請等級を記入 □ 申請時は□	□	※ 複数の異なる種類の給湯機を設置する場合の評価順位 ① コードエレベーション ② 給湯・温水暖房一体型 ③ 給湯専用型			
		■ 計算結果は別紙とすることができる	1	2	3	4	5	6	7	■ UHEC記入欄 □ 申請時は□	□	※ 節湯水栓 A1: 手元止水機能 B1: 小流量吐水機能 C1: 水優先吐水機能			
		■ グループ別 自己評価等級 ■ グループ別 評価確認	等級7	等級8	等級6	等級5	等級6	等級6	等級6	■ 左記等級を評価する	□				

5-2.一次エネルギー消費量計算 グループ図【仕様基準による分類】

		1002 E		1101 F		1102 B	1103 G					
11F		1001 A		1003 B	1004 B	1005 B	1006 B	1007 B				
10F		901 A	902 B	903 B	904 B	905 B	906 B	907 B				
9F		801 A	802 B	803 B	804 B	805 B	806 B	807 B				
8F		701 A	702 B	703 B	704 B	705 B	706 B	707 B				
7F		601 A	602 B	603 B	604 B	605 B	606 B	607 B				
6F		501 A	502 B	503 B	504 B	505 B	506 B	507 B				
5F		401 A	402 B	403 B	404 B	405 B	406 B	407 B				
4F		301 A	302 B	303 B	304 B	305 B	306 B	307 B				
3F		201 A	202 B	203 B	204 B	205 B		206 B				
2F		101 A	102 B	駐輪場 (温度差係数: 1.0)		エントランス等 (温度差係数: 0.7)		店舗 (温度差係数: 0.15)				
1F		ピット (温度差係数: 0.15)										

グループ	タイプ	戸数	住戸番号	分類条件
1	A,B, C,D, E,F, G	30	101,102,201,203,204,205,206, 208,301,306,309,401,409,501, 509,601,609,701,709,801,808, 901,909,1001,1002,1007,1008 ,1101,1102,1103	冷房能力を消費電力で除した数値が、 以下の算出式により求められる基準値以上 $-0.553 \times \text{冷房能力 (単位 キロワット)} + 6.34$
2	B	53	その他	冷房能力を消費電力で除した数値が、 以下の算出式により求められる基準値以上 $-0.504 \times \text{冷房能力 (単位 キロワット)} + 5.88$

設計内容説明書（兼自己評価書）①

案件略称：虎ノ門マンション

5. 温熱環境・エネルギー消費量に関すること（住戸評価用）

5-2 一次エネルギー消費量等級

適用する基準

■ 住宅仕様基準（等級4）

■ 誘導仕様基準（等級6）

部屋番号を記入
別紙としてもよい

性能表示 事項 (自己評 価等級)	確認 項目	仕様を選択	設計内容説明欄	住戸番号 (別紙記入可)	別紙	別紙	別紙	別紙	別紙	特記欄	記載図書	確認欄	備考
					戸数	30	53	別紙	別紙				
					グループ番号	1	2	別紙	別紙				
一次エネルギー消費量等級	地域区分	6	暖房方式（居室のみを暖房する）		●	●					<ul style="list-style-type: none"> ■ 設備図 ■ 仕様書・カタログ等 ■ 機器効率計算書 	<input type="checkbox"/>	UHEC記入欄 申請時は□
			暖房機器の仕様等										
			暖房方式（）										
			暖房機器の仕様等										
			暖房方式（）										
			暖房機器の仕様等										
			暖房方式（）										
			暖房機器の仕様等										
			暖房方式（）										
			暖房機器の仕様等										
冷房方式（居室のみを冷房する）	地域区分	6	冷房方式（居室のみを冷房する）		●						<ul style="list-style-type: none"> ■ 設備図 □ 仕様書・カタログ等 □ 比消費電力計算書 ■ 有効換気量率計算書 	<input type="checkbox"/>	UHEC記入欄 申請時は□
			冷房機器の仕様等										
			冷房方式（）										
			冷房機器の仕様等										
			冷房方式（）										
			冷房機器の仕様等										
			冷房方式（）										
			冷房機器の仕様等										
			冷房方式（）										
			冷房機器の仕様等										
換気	地域区分	6	誘導仕様基準	□ 有							<ul style="list-style-type: none"> ■ 設備図 □ 仕様書・カタログ等 □ 比消費電力計算書 ■ 有効換気量率計算書 	<input type="checkbox"/>	UHEC記入欄 申請時は□
			熱交換換気設備	■ 無		●	●						
			換気機器の仕様等	内径75ミリメートル以上のダクトを用いるダクト式第二種換気設備又はダクト式第三種換気設備		●	●						
			換気機器の仕様等										
			換気機器の仕様等										
			換気機器の仕様等										
			換気機器の仕様等										
			換気機器の仕様等										
			換気機器の仕様等										
			換気機器の仕様等										
照明	地域区分	6	住宅仕様基準	□ 非居室に白熱灯または同等以下の性能の照明を採用していない							<ul style="list-style-type: none"> ■ 設備図 □ 仕様書・カタログ等 	<input type="checkbox"/>	UHEC記入欄 申請時は□
			誘導仕様基準	■ 全ての照明設備がLED又は同等以上		●	●						
			給湯熱源機の種類等（ガス給湯機であって、日本産業規格S2075に規定するモード熱効率が基準値以上）		●	●							
			給湯熱源機の種類等（）										
			給湯熱源機の種類等（）										
給湯	地域区分	6	給湯熱源機の種類等（）								<ul style="list-style-type: none"> ■ 設備図 ■ 仕様書・カタログ等 ■ JIS効率計算書 	<input type="checkbox"/>	UHEC記入欄 申請時は□
			給湯熱源機の種類等（）										
			給湯熱源機の種類等（）										
			給湯熱源機の種類等（）										
			給湯熱源機の種類等（）										
誘導仕様基準	所定の省エネ対策	6	■ ヘッダー方式 分岐後配管径13A以下		●	●					<p>申請等級を記入</p> <p>UHEC記入欄 申請時は□</p>	<input type="checkbox"/>	左記等級を評価する
			■ 浴室シャワーの節湯水栓の使用		●	●							
			■ 高断熱浴槽の採用		●	●							
			グループ別 自己評価等級		等級6	等級4							
グループ別	評価確認	6	グループ別 評価確認		□	□	□	□	□		<p>左記等級を評価する</p>	<input type="checkbox"/>	左記等級を評価する
			グループ別 評価確認		□	□	□	□	□				

5-2.一次エネルギー消費量計算 グループ図 【非住宅・住宅計算方法・仕様基準混在】

		1002 E		1101 F		1102 B		1103 G	
11F		1001 A		1003 B	1004 B	1005 B	1006 B	1007 B	1008 B
10F		901 A	902 B	903 B	904 B	905 B	906 B	907 B	908 B
9F		801 A	802 B	803 B	804 B	805 B	806 B	807 B	808 D
8F		701 A	702 B	703 B	704 B	705 B	706 B	707 B	708 B
7F		601 A	602 B	603 B	604 B	605 B	606 B	607 B	608 B
6F		501 A	502 B	503 B	504 B	505 B	506 B	507 B	508 B
5F		401 A	402 B	403 B	404 B	405 B	406 B	407 B	408 B
4F		301 A	302 B	303 B	304 B	305 B	306 B	307 B	308 B
3F		201 A	202 B	203 B	204 B	205 B		206 B	207 B
2F		101 A	102 B	駐輪場 (温度差係数: 1.0)		エントランス等 (温度差係数: 0.7)		店舗 (温度差係数: 0.15)	
1F		ピット (温度差係数: 0.15)							

非住宅・住宅計算方法による住戸

グループ	タイプ	戸数	住戸番号	分類条件
1	A,B, C,D	25	101,102,201,203,204,205,206, 208,301,309,401,409,501,509, 601,609,701,709,801,808,901, 1001,1007,1008,1102	その他居室ルームエアコン区分 (い)
2	B	53	その他	
3	B	1	306	その他居室ルームエアコン区分 (い)、床暖房配管一部断熱区外
4	E	1	1002	その他居室マルチエアコン
5	F	1	1101	その他居室ルームエアコン区分 (い)、キッチン節湯なし、主たる居室調光
6	G	1	1103	その他居室ルームエアコン区分 (い)、太陽光発電設備

仕様基準による住戸

グループ	タイプ	戸数	住戸番号	分類条件
7	C	1	909	冷房能力を消費電力で除した数値が、 以下の算出式により求められる基準値以上 $-0.553 \times \text{冷房能力} (\text{単位 キロワット}) + 6.34$

設計內容說明書（兼自己評価書）①

案件略称： 虎ノ門マンション

5. 温熱環境・エネルギー消費量に関すること(住戸評価用)

5-2 一次エネルギー消費量等級 適用する基準 ■ 非住宅・住宅計算方法

設計内容説明書（兼自己評価書）①

案件略称：虎ノ門マンション

5. 温熱環境・エネルギー消費量に関すること（住戸評価用）

5-2 一次エネルギー消費量等級 適用する基準 住宅仕様基準（等級4） 誘導仕様基準（等級6）

性能表示 事項 (自己評 価等級)	確認 項目	設計内容説明欄	住戸番号 (別紙記入可)	別紙				特記欄	記載図書	確認欄	備考	
			戸数	1								
			グループ番号	7								
5-2 一次エネルギー消費量等級 暖房 地域区分 6	暖房	暖房方式（居室のみを暖房する）		●					<input checked="" type="checkbox"/> 設備図 <input checked="" type="checkbox"/> 仕様書・カタログ等 <input type="checkbox"/> 機器効率計算書	<input type="checkbox"/>		
		暖房機器の仕様等	温水暖房用パネルラジエーターであって、潜熱回収型のガス熱源機用い、かつ、配管に断熱被覆があるもの									
		暖房方式（）										
		暖房機器の仕様等										
		暖房方式（）										
		暖房機器の仕様等										
		暖房方式（）										
		暖房機器の仕様等										
		暖房方式（）										
		暖房機器の仕様等										
冷房 冷房 地域区分 6	冷房	冷房方式（居室のみを冷房する）		●					<input checked="" type="checkbox"/> 設備図 <input checked="" type="checkbox"/> 仕様書・カタログ等 <input type="checkbox"/> 比消費電力計算書 <input type="checkbox"/> 有効換気量率計算	<input type="checkbox"/>		
		冷房機器の仕様等	ルームエアコンディショナーであって、日本産業規格B8615-1に規定する冷房能力を消費電力で除した数値が、以下の算出式により求められる基準値以上									
		冷房方式（）										
		冷房機器の仕様等										
		冷房方式（）										
		冷房機器の仕様等										
		冷房方式（）										
		冷房機器の仕様等										
		冷房方式（）										
		冷房機器の仕様等										
換気 換気 地域区分 6	換気	誘導仕様基準	熱交換換気設備	<input type="checkbox"/> 有					<input checked="" type="checkbox"/> 設備図 <input checked="" type="checkbox"/> 仕様書・カタログ等 <input type="checkbox"/> 比消費電力計算書 <input type="checkbox"/> 有効換気量率計算	<input type="checkbox"/>		
		誘導仕様基準	熱交換換気設備	■ 無	●							
		換気機器の仕様等	内径75ミリメートル以上のダクトを用いるダクト式第二種換気設備又はダクト式第三種換気設備		●							
		換気機器の仕様等										
		換気機器の仕様等										
		換気機器の仕様等										
		換気機器の仕様等										
		換気機器の仕様等										
		換気機器の仕様等										
		換気機器の仕様等										
照明 照明 地域区分 6	照明	住宅仕様基準	□ 非居室に白熱灯または同等以下の性能の照明を採用していない						<input checked="" type="checkbox"/> 設備図 <input type="checkbox"/> 仕様書・カタログ等	<input type="checkbox"/>		
		誘導仕様基準	■ 全ての照明設備がLED又は同等以上	●								
		給湯熱源機の種類等	（ガス給湯機であって、日本産業規格S2075に規定するモード熱効率が基準値以上）		●							
		給湯熱源機の種類等										
		給湯熱源機の種類等										
		給湯熱源機の種類等										
		給湯熱源機の種類等										
		給湯熱源機の種類等										
		給湯熱源機の種類等										
		誘導仕様基準	所定の省エネ対策	■ ヘッダー方式 分岐後配管径13A以下 ■ 浴室シャワーの節湯水栓の使用 ■ 高断熱浴槽の採用	● ● ●							
グループ別 自己評価等級				等級6					<input type="checkbox"/>	左記等級を評価する		
グループ別 評価確認				□	□	□	□					